

橋梁設計は進化しているのか

橋梁に対する要求性能はこの50年ほとんど変化していません。設計活荷重は米国と比較してほとんど差がありません。地震の強さは上部構造にはほとんど影響しません。製造業の世界では技術の進歩は性能の向上とコストダウンをもたらします。その結果として、国際競争力のある技術、産業へと進化していきます。我国で建設された橋梁を単位面積当たり（ m^2 ）の重量及び価格で整理すると、我が国の橋梁は重たくて高いことが見えてきます。

橋梁における技術革新はどのように進み、その結果として何をもたらしているのでしょうか。橋梁分野で国際的な競争力を発揮できるような方向はないのでしょうか。瀬戸大橋、明石海峡大橋、多々羅大橋以降の我が国の橋梁技術の進化について振り返ります。

